

## 雑文化

単調なニュースを聞きながら  
何と俺は詩を読んでいた  
外では餓鬼どもがやかましい

何ということだ、この滅茶苦茶な流れは  
狂人は首相の答弁にナイフで落書きをし  
餓鬼どもは晩 の声に銀行を襲い

ああどうしたことだこのもつれ  
ながら、ながらとこんぐらがる  
ああもう御免だ、放っておけ

乳房の谷間に国債は増発されてままごととなり  
三輪車のベルはインタビューに答えて<sup>さすらい</sup>放浪の歌を作り  
永遠は餓鬼どもの泣き声にこだまして閱兵を天に上らし

俺はやって来たのだ、太古の<sup>カオス</sup>混沌の中へ  
ところでこいつはどろどろじゃなく、悶えうごめく  
太い、色とりどりの綱の掴み合いなのが見える

何ということだ、このもつれた様は  
俺ひとりじゃ到底めんどうは見切れぬ、解けぬ  
誰か来てくれ、蛇だ、蛇だ

(1982.4.24)